

3人の県議団でみなさんの声を届けます

議会構成を決める5月臨時県議会が開かれました（5月15～17日）

日本共産党 県議会報告

（号外）
2007年5月
臨時県議会

日本共産党
福島県議会議員団
県庁控え室
電話〇二四・五二一・七六一八
FAX〇二四・五二三・三二五六



少し広くなった控え室でみなさんをお待ちしています
左から：宮川えみ子県議、神山悦子県議、藤川しゆく子県議



遠藤忠一新議長に申し入れる共産党県議団
（5月15日・県庁議長室）

日本共産党福島県議会議員団
◇ 団 長：神山 悦子（3期）
◇ 副団長：宮川えみ子（1期）
◇ 幹事長：藤川しゆく子（1期）

県議会内の所属が決まりました
◆ 神山悦子県議
総務常任委員、議会運営委員、議会改革検討委員

◆ 宮川えみ子県議
土木常任委員、エネルギー政策議員協議会委員

◆ 藤川しゆく子県議
商労文教常任委員、広報委員

ごあいさつ
日本共産党福島県議会議員団
4月8日投票の県議選挙の結果、日本共産党県議団は1議席増の3議席になりました。ご支援いただいた多くのみなさんに心から感謝いたします。

3人の女性県議団で力を合わせ、選挙で訴えた公約の実現をめざします。税金のむだづかいをやめさせ、高い国保税の引き下げや介護と障害者の利用料の負担軽減、子どもの医療費を中学校卒業まで無料にするなど、県民のみなさんのくらし・福祉の充実のために1議席増えた力を存分に発揮してまいりたいと思っております。

今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

貨物船座礁事故による 油漏れ対策を早急に — 共産党県議団が県に申し入れ（16日） —



写真上・宮城県山元町で調査する藤川県議（14日）

宮城県山元町沖で貨物船座礁事故が発生してから一ヶ月。撤去作業が遅れ、漁業者や新地町民に不安が広がっています。

県議団は、5月14日に藤川しゆく子県議の現地調査をふまえて、公費による油抜きとりの代執行や漁業者への補償、不安な気持ちでいる漁業者へ正確な情報提供などの対策を県に求めました。

遠藤新議長に申し入れ 常任委員会の正副委員長は 議席数に応じた比例配分を

臨時県議会初日の15日、正副議長の選挙が行われました。共産党県議団は、議長選挙では神山県議、副議長選挙では宮川県議に投票しました。

また、選出されたばかりの遠藤忠一新議長に対して、自民党が独占しようとしている常任委員会の正副委員長の配分を各会派の議席数に応じた比例配分とするよう申し入れました。

**「こども署名」提出
県交渉を行います**
日時：6月4日（月）
午後3時30分～
場所：県庁西庁舎7階会議室



日本共産党福島県議団ホームページをぜひご覧ください
http://www.jcp-fukushima-pref.jp
Email: jcpfskg@jcp-fukushima.gr.jp